

はばたけ

NO. 5

栃木陣営者の自筆をあげます
 発行責任者 中山 全夫
 栃木市大町5-8
 発行日：一九八八・四・九

村づくりと明るい農作業 - 高木記者 -



村づくりの構想に
 大きな役割を担
 農園の、広いエサ
 を惜りることができ
 潤なスタートをま
 きました。しかし農
 すら経験のない人
 とう作るか、息苦
 たらよいため、わ
 事ばかりでした。ま
 びらうのに諸君を
 なる出来事も数多
 た。それでもはじ
 する夏野菜取りや
 のつる及レに、私
 かないと、他の人
 ぬいたら尻泳と

農園だより

- ① 3月21日
ジャガイモの植付け完了 (24名参加)
- ② 4月5日
【イタケ】の植付け
【クリタケ】
※ 草とり等も定
期に行います。
お返しの参加は

★ 4月29日(金) - 午後1:30から -

30回定期総会の開催
 栃本市文化会館 3F 和室
 (託児室の用意あり)

★ 5月6日(金)

花見少女学園の施設見学
 (9時30分 集合 - 中山岳)



★ 5月14日(土) - 15日(日)

ジェスタイン栃木
 カレー・ジャゼルの参加

1. 皆20の家族に必ず参加
2. 手造り作品 (写真は必ず撮影可)
3. 五木
4. その他
 作品 出品物のとりまとめ号につづ
 録の白連絡申請する。

★ 8月19日(金) - 20日(土)

さすの作業所(日光)
 見学旅行の実施
 詳細はつづ録の連絡です



しお思えない本質があたり、また子ど
 一り産はさつま芋の葉の茂る中を虫を
 いかけまわったり、つると引たり芋
 の出来具合を覗いたり？ 汗と土どき
 れなからの楽しい作業でした。
 昨年は、ミニトマト、スイカ、トウモ
 ロコシ、さつま芋なども作りました。取
 穫量は少なかったのですが、次の年に何
 けていろいろと芋のことは大きな収穫
 でした。 また農園からの収入はゼロで
 らいながら、今年はずの準備金の一部を
 りますので、ご意見などありましたら、
 是非あまが下さい。
 3月21日(月)にジャガイモの植付けレ
 ました。雨にもめぐるよう発芽す
 る頃ですが同時に雑草の勢いも増す時
 す。草のこ、草取りとは争も増します
 で芋葉を傷んで親子で農園に草こみま
 ぬか。収穫時には新に草があるほ
 可です。最後に、何より子ども達に
 安全なものを食べさせたい、取りに
 の水を水で洗ってだけ食べさせたい、
 畑まごの上を歩かせたいと願っていま
 す。

自然の中を快い汗をかきましょう。

こんなには、聞かず其知事のお
 です。
 今まで、かすが園に通っていま
 だが、四月から四月までの一年生です
 。学都官の若草や美濃沼学校に
 通学することになりました。
 かすが園の友達も何人か若草
 養護学校に通うので
 今までと同じように
 仲よく勉強した
 いて欲しいです。
 ちなみこれか
 らは車で通学は、
 若草養護学校は、
 可良、孤独とちの4駅
 かすの近くで車ではりれ
 通学がでまないからだよとす。

